

講座 歴史の歩き方 日本を見つける知の探訪

第54回 この世をば
わが世とぞ思ふ

—— 藤原道長の時代と後宮の女性たち

臈谷 寿 同志社女子大学名誉教授

服藤 早苗 埼玉学園大学教授

開催日 平成23年3月11日(金)

会場 よみうりホール

参加費 1,000円(税込)

主催 公益財団法人JR東海生涯学習財団
後援 京都市
協賛 東海旅客鉄道株式会社
企画・運営 株式会社ジェイアール東海エージェンシー

第54回 この世をばわが世とぞ思ふ ―― 藤原道長の時代と後宮の女性たち

藤原氏が絶頂を迎えた道長の時代。
それは『源氏物語』や『枕草子』などの女流文学が花開いた時代でもあった。
彼女たちが目にしたのは藤原氏の栄華だけではなく、ほの見える人間たちの喜びと哀しみ。
月や花を愛でる王朝の美意識だけでは文学は生まれず、
思い通りになる人生、思い通りにならない人生があって、初めて文学が生まれる。
藤原道長は幸運の波にのり、陰謀をめぐらせ、天皇の外戚として頂点に上りつめた。
その陰には、宮廷女性たちのこころを揺さぶる多くの人間模様があった。
名だたる王朝文学を生み出した時代の明暗を見つめる。

隼谷寿氏には、摂関政治の時代と藤原道長の人生の光と影について、
服藤早苗氏には、女性史から見た宮廷女性たちの生き方について、お話しいただきます。



おほろ や ひさし

隼谷 寿 (同志社女子大学名誉教授)

1939年新潟県生まれ。同志社大学文学部文化史学卒業。同志社女子大学教授・特任教授を歴任する。専門は平安朝史。京都地史に精通し、京都文化を伝える活動を精力的に行っている。2005年に京都府文化功労賞受賞。主な著書に、『源頼光』『平安貴族と邸第』『源氏物語の風景―王朝時代の都の暮らし』(吉川弘文館)、『日本の歴史6 王朝と貴族』(集英社)、『藤原氏千年』(講談社現代新書)、『藤原道長 男は妻がらなり』(ミネルヴァ書房)などがある。



ふくとう さ なお

服藤 早苗 (埼玉学園大学教授)

1947年愛媛県生まれ。横浜国立大学教育学部卒業、東京教育大学文学部卒業。お茶の水女子大学大学院修士課程修了、東京都立大学大学院博士課程単位取得退学。2001年より現職。文学博士。専門は日本古代・中世史。なかでも家族史、女性史を中心とする。『平安朝の母と子』(中公新書)『家成立史の研究』(校倉書房)で女性史研究青山なを賞受賞。主な著書に『平安朝の女と男』『平安朝の父と子』(中公新書)、『平安朝 女性のライフサイクル』(吉川弘文館)、『平安朝 女の生き方』(小学館)などがある。

日 時：平成23年3月11日(金)
開場 午後5時 開演 午後6時(午後8時55分終了予定)
会 場：よみうりホール(東京都千代田区有楽町1-11-1)
JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分

募集人数：1,100人

参加費：1,000円(税込) 当日お支払いいただきます。

申込締切：平成23年1月31日(月) 必着

申込方法：右のハガキを切りとり、切手を貼ってお申し込み下さい。
(2人までご応募いただけます)

通常ハガキでもお申し込みになれます。その場合は右ハガキの枠内の事項をご記入ください。(2人でお申し込みの場合は2人分)

※募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきます。
参加いただく方には入場整理券をお送りいたします。

問い合わせ：「講座 歴史の歩き方」事務局

Tel.03-6688-7884 (平日 午前10時～12時/午後1時～5時半)

主 催：公益財団法人JR東海生涯学習財団

後 援：京都市

協 賛：東海旅客鉄道株式会社

企画・運営：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※「講座 歴史の歩き方」の案内は

公益財団法人 JR東海生涯学習財団ホームページでもご覧になれます。

<http://www.jrtf.com/>

表面：平家納経「巖王品」表紙絵(国宝 巖島神社蔵 写真提供：便利堂)

◇皆様の個人情報は事務局が責任を持って管理し、公益財団法人JR東海生涯学習財団が主催・後援する催事等のご案内以外には使用いたしません。
◇講師・内容は予告なく変更となる場合がございます。

<キリトリ>

POST CARD

50円切手を
お貼り下さい

〒108-0075

東京都港区港南2-1-95
JR東海品川ビルB棟7F

(株)ジェイアール東海エージェンシー内

「講座 歴史の歩き方」事務局 係

(2人までご応募いただけます)

お名前(フリガナ)	年齢
	歳
電話番号	()
ご住所 〒	都道 市郡 府県 区

お名前(フリガナ)	年齢
	歳
電話番号	()
ご住所 〒	都道 市郡 府県 区

↑
キリトリ
↓